

2026 年度 中央大学法職講座 事案分析力確立ゼミ募集要項

◆コンセプト

☆ 事案分析力確立ゼミは、対面ゼミ（一部動画視聴）として実施します。

- 1) 単なる暗記ではない「考える勉強」の意義を確認し、法的文書作成に必要な能力、すなわち、事案を分析して論点を抽出・構成する能力、ならびに個々の論点及び複数の論点について解答を矛盾なく論理的に表現する能力を身に付けることを目的とします。
 - 2) 受講生は、本ゼミの目的・進め方（法的思考の確認、事案分析方法など）について受講前に公開される動画を視聴して理解したうえで、受講初日からの基本的な事例問題の演習を行います。
 - 3) 法職講座のカリキュラムおよび法職名荷谷研究室においては、学修3年目以降のCコースに受講が義務となるゼミはなく、各自が主体的に計画を立てて学修する力が不可欠となります。このゼミを受講することで、主に学修2年目であるBコース在籍中に1人で勉強できる力を確立し、答案作成力を大いに向上させてください。
- ※ 2026年10月1日時点で「法職名荷谷研究室会員（室員・ゼミ会員・学研連ゼミ会員）」のうち「Bコース」に在籍している方は、「事案分析力確立ゼミ」の受講が義務となります。法職名荷谷研究室（Bコース）への入室については、「2026年度秋期法職名荷谷研究室入室式要項」で確認してください。
- ※ 「事案分析力確立ゼミ受講資格認定試験」は、「2026年度秋期法職名荷谷研究室新規入室試験（Bコース）」を兼ねています。したがって、「2026年度秋期法職名荷谷研究室新規入室試験（Bコース）」の受験手を済ませた方は、「事案分析力確立ゼミ」の受講資格認定試験に自動的にエントリーしたことになりますので、別途、受講資格認定試験を申込みする必要はありません。

◆「事案分析力確立ゼミ」実施概要

1. 実施方法 ※内容は、急遽変更になる場合があります。

本ゼミでは、対面形式でゼミを進行します。また、連絡用として本ゼミ受講生は、以下の2つのmanabaコースに登録されます。

コース名	「法職講座：事案分析力確立ゼミ」	「法職講座：事案分析力確立ゼミ●組」
内容	クラス分け発表、宿題の公開など	講師への欠席連絡、など

次のとおりゼミを進行します。

① 受講生は、manabaコース「法職講座：事案分析力確立ゼミ」に登録されたら、以下（a）（b）両方の準備をするようにしてください。

（a）同コース内「コンテンツ」に、「事案分析方法論」の講義動画がアップロードされるので、初回ゼミ実施前までに必ず視聴しておくようにしてください。

（b）同コース内「コンテンツ」に刑事訴訟法①／民事訴訟法①それぞれの事前課題と、答案作成用の書式がアップロードされます。2通とも11月2日（月）までに作成の上、manabaコース「法職講座：事案分析力確立ゼミ●組」の「レポート」機能から提出をしてください。

※ 事前課題・書式がアップロードされるコースと、作成済の事前課題答案を提出するコースはそれぞれ異なっていますので、注意して下さい。

※ ゼミ開始後の宿題の答案作成に関しては、講師から配付される紙の答案用紙で、答案作成をするようにしてください。

② 受講生は、クラス発表がされたら、自分のクラス番号とのゼミ教室を確認してください。

③ 受講生は、ゼミ1回目の実施日になったら、クラスのゼミ教室へ向かってください。ゼミは、以下の日程表のとおり、150分を3時限に分けて、実施されます。1回目・2回目のゼミでは、まず、事前提出した答案の返却および問題解説が行われます。

④ ゼミ終了後、受講生には宿題を課します。宿題はmanabaコース「法職講座：事案分析力確立ゼミ」にアップされますので確認をしてください。宿題は、講師から配付される答案用紙に手書きで記入してください。宿題は、ゼミ2回目の際に提出してください。

⑤ ゼミ2回目以降も、同様に150分を3時限に分けてゼミを実施し、終了後宿題が課されmanabaにて公開されます。

⑥ ゼミ3回目には、ゼミ1回目に課された宿題の添削済み答案が返却されます。ゼミ3回目以降の1時限目のゼミでは、返却答案を使用した解説講義を実施することになります。以降は、同様の流れで10回までゼミが進行します。

ゼミ実施日程			授業で扱う内容（3時限）			宿題		
			1時限目(50分)	2時限目(45分)	3時限目(45分)	公開	提出	返却
事前課題	11月2日（月） 提出締切	民訴 刑訴						
1回目	11月16日（月）	刑訴①	刑訴事前課題解説	事例問題	事例問題	刑訴②	なし	刑訴事前課題
2回目	11月18日（水）	民訴①	民訴事前課題解説	事例問題	事例問題	民訴②	刑訴②	民訴事前課題
3回目	11月23日（月）	刑訴②	刑訴②宿題解説	事例問題	事例問題	なし	民訴②	刑訴②
4回目	11月25日（水）	民訴②	民訴②宿題解説	事例問題	事例問題	なし	なし	民訴②
5回目	11月30日（月）	民法①	事例問題	事例問題	事例問題	民法②	なし	なし
6回目	12月2日（水）	刑法①	事例問題	事例問題	事例問題	刑法②	民法②	なし
7回目	12月7日（月）	憲法①	事例問題	事例問題	事例問題	憲法②	刑法②	なし
8回目	12月9日（水）	民法②	民法②宿題解説	事例問題	事例問題	なし	憲法②	民法②
9回目	12月14日（月）	刑法②	刑法②宿題解説	事例問題	事例問題	なし	なし	刑法②
10回目	12月16日（水）	憲法②	憲法②宿題解説	事例問題	事例問題	なし	なし	憲法②

2. 講義時間	
19:00~21:30 対面ゼミ … 1回150分 (50分+45分+45分 間休憩5分)	
3. 受講料	
16,800円 (税込み) ※ 法職茗荷谷形入室試験 (Bコース) に合格して会費を入金した方は、別途受講料を支払う必要はありません (会費に含まれるため)。 ※ コンビニでのお支払いの際は、別途手数料 (269円) がかかります。コンビニ支払いおよび、手数料に関する詳細は、ご案内しております別紙「 法職講座各種申し込み方法について 」 (右記QRコード) をご参照ください。	
 申込方法	
4. 講師	
令和8年司法試験合格者 (予定)	
5. 受講資格認定試験	
事案分析力確立ゼミを受講するためには、 9月4日(金)に実施する受講資格認定試験に合格していることが要件となります (受講資格認定試験の詳細については、P.2下段の「◆事案分析力確立ゼミ受講資格認定試験実施概要」以降を参照してください)。	
6. クラス分け発表・ゼミについて	
9月28日(月) 受講者確定後、manabaコース「法職講座：事案分析力確立ゼミ」にてお知らせします。併せてmanabaコース「法職講座：事案分析力確立ゼミ●組」に登録をするので各自manabaにログインをして確認してください。 双方向のゼミとするために、1クラスの受講生数を11名程度に設定する予定です。なお、応募者が募集定員を超えた場合は受講資格認定試験の結果により、受講資格が認定できない (不合格) となる場合があります。	
7. レジューメについて	
事案分析力確立ゼミではオリジナルレジューメを使用します。レジューメは、受講料手続き完了後、茗荷谷キャンパス地下2階「法職事務室受付」にて開室時間中に配付いたしますので取りに来てください。 法職事務室受付 開室時間 平日 10:00~17:00	
8. 受講上の注意	
1) 2026年度の履修登録において、必修科目の授業と本ゼミ実施時間が重複してしまう場合は、学部時間恵必公開後、速やかに法職事務室にお申し出ください。《必修科目とは…必ず履修しなければならない科目 (選択必修・選択科目ではない)》 2) 日程の変更等は、その都度manabaや公式Webサイト等でお知らせいたしますので、適宜ご確認ください。 3) 本ゼミの教材ダウンロード、解説講義の視聴は、受講資格のある者のみ可能です。受講資格のない者に教材・動画を譲り渡す行為は禁止です。 4) 受講生が、講座・ゼミ等の運営に支障をきたす迷惑行為 (※) に及んだ場合には、申込資格及び受講資格の停止または注意勧告その他の当該行為の支障を排除する措置の対象となり、損害賠償の請求を受けることがあります。 ※運営に支障をきたす迷惑行為には、講師等の指示に従わない行為、受講生等に対するハラスメント行為なども含まれます。 5) その他緊急のおしらせは、中央大学Webサイト「法曹(裁判官・検察官・弁護士)資格」または、法職× (下記QRコード) そしてmanabaの掲載をもってお知らせします。各自で確認するようにしてください。	

◆「事案分析力確立ゼミ」受講資格認定試験実施概要

事案分析力確立ゼミでは、ゼミを効果的かつ効率的に進める観点から受講資格認定試験を実施し、合格した方にのみゼミの受講を認めることとなりますので、ゼミ受講希望の方は、必ず受験してください。なお、本試験の成績に基づいたレベル別クラス編成をします。

※ 受講資格認定試験に合格した方は、受講申込期間内に受講申込手続きを完了してください。試験に合格しても、受講申込手続きを完了しないと、事案分析力確立ゼミを受講できませんので注意してください。

<試験概要>

1. 応募資格	2026年10月1日時点で、中央大学の在学学生（通信教育部生含む、卒業生・科目等履修生・聴講生除く）												
2. 募集定員	165名（15クラス）程度 ※応募者が募集定員を超えた場合は受講資格認定試験の結果により、受講資格を認定できない（不合格）となる場合があります。												
3. 申込期間	2026年7月17日（金）～8月8日（土）23：59まで WEB ページ「 受講料等申込フォーム 」からの申し込みとなります。申込方法は後述を参照ください。												
4. 試験日程	2026年9月4日（金）												
5. 試験実施方法	※対面形式で実施します。ただし、感染症の拡大などの理由により実施方法を変更する場合がございます。 試験当日持参するもの ・学生証 ・判例解説付でない六法 ・筆記用具（黒のペンまたはボールペン、鉛筆（HB または B）、消しゴム等） 受験事前準備・注意事項 ・受験番号と試験実施教室を試験日前日までに manaba でお知らせします。試験実施前までに各自確認してください。 ・論文問題はすべて黒のペンまたはボールペン（消しゴム等で消せるものは不可）で解答してください。 ・択一問題は鉛筆（HB または B）で解答してください。 ・受験科目のうち未受験科目がある場合は、入室資格、各種ゼミ受講資格をともに不合格とします。 出題内容・出題範囲・参照物の可否 <table><tr><td>形式</td><td>試験</td><td>出題</td><td>集合</td><td>試験時間</td><td>出題範囲</td><td>参照物</td></tr></table>						形式	試験	出題	集合	試験時間	出題範囲	参照物
形式	試験	出題	集合	試験時間	出題範囲	参照物							

	問題	数	時間			
	論文	刑法	1 問	9:45	10:00～ 11:00	別冊ジュリスト「刑法判例百選Ⅰ・Ⅱ 第8版〔No. 250・251〕」掲載の判例を素材とした事例問題を出題します。
		憲法	1 問	11:15	11:30～ 12:30	別冊ジュリスト「憲法判例百選Ⅰ・Ⅱ 第8版〔No. 273・274〕」掲載の判例を素材とした事例問題を出題します。
		民訴	1 問	13:15	13:30～ 14:30	別冊ジュリスト「民事訴訟法判例百選 第6版〔No. 265〕」掲載の判例を素材とした事例問題を出題します。
		刑訴	1 問	14:45	15:00～ 16:00	別冊ジュリスト「刑事訴訟法判例百選 第11版〔No. 267〕」掲載の判例を素材とした事例問題を出題します。
	択一	民訴 刑訴	30 問	16:15	16:30～ 17:30	司法試験及び司法試験予備試験の過去問から出題します。
6. 受験料		1,300 円 (税込み) ※ コンビニでのお支払いの際は、別途手数料 (145 円) がかかります。コンビニ支払いおよび、手数料に関する詳細は、P2にてご案内しております 法職講座各種お申し込み方法について をご参照ください。				
7. 合否判定基準		基礎ゼミ〈民訴・刑訴〉修了程度の学力を有していること				

＜振替試験＞

やむを得ない事情により認定試験日に受験ができない方は、以下の詳細を確認の上、申請期間中に振替試験受験の申請を行ってください。

申請方法	①氏名 ②学籍番号 ③茗荷谷研究室所属有無 ④振替希望理由（客観的に受験できないことを証明できる書類必須）の記載が必要になります。以下リンクの Google フォームへ回答・該当する資料をアップロードの上、申請期間内に送信してください。 〔アップロードする該当資料〕客観的に受験できないことを証明できる書類 Google フォームリンク：https://forms.gle/usTdZqyYgJBfbev7 ※全学メールでログインしてください。 ※振替試験日以外での振替試験の設定は一切ございません。 ※法職講座の年間スケジュールは、事前に明示しておりますので、アルバイトや旅行等の個人的な都合による振替試験申請では、受験を認めることはできません。なお、審査結果は個別に通知します。。 ※ご不明点、確認をしたい点がある場合は、期限に間に合うように、余裕を持って法職事務室 (houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp) へお問い合わせください。
振替試験申請期間	2026 年 7 月 17 日 (金) ～ 8 月 8 日 (土) 23:59 まで
振替試験日程	2026 年 9 月 5 日 (土) ※具体的な実施スケジュールは、受験者の方に個別にご連絡いたします。

※ 振替試験申請締切後、①二親等内の親族の死亡 ②傷病の場合に限り、各コースの認定試験日の前日 (9 月 3 日) 17:00 まで、上記期間外の申請を認めます。状況が分かり次第直ちに法職事務室 (houshoku-grp@g.chuo-u.ac.jp) へ連絡してください。この場合でも、申請の段階で、本来の試験日に受験をすることができないことを証明する書類が必要となります。

◆受験申込み方法 以下(1)～(4)に沿ってお申し込みください。

1.	申込期間中に以下URLまたはQRコードから「受講料等申込フォーム」にアクセスし、申し込みに必要な個人情報および支払情報を入力してください。 ① 事案分析力確立ゼミの受講資格のみを希望される方 フォーム内の「申込内容」欄の選択は、プルダウンから、「法職（茗荷谷）」と「34：事案分析力確立ゼミ認定試験のみ_受験料」を選択してください。 ② 法職茗荷谷研究室の入室資格と事案分析力確立ゼミの受講資格の両方を希望される方 「申込内容」のうち先頭の番号が「23」～「26」、「31」にある法職茗荷谷研究室（Bコース）の申込内容から希望するものを選択してください。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>コース</th> <th>申込内容</th> <th>コース</th> <th>申込内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">B</td> <td>23：B秋 室員（事案認定）</td> <td>書類</td> <td>31：B秋 書類</td> </tr> <tr> <td>25：B秋_ゼミ会員（事案認定）</td> <td colspan="2">※「33：LT ゼミ<民法>認定試験のみ_受験料」と両方申し込みしないでください。</td> </tr> <tr> <td>26：B秋_学研連ゼミ会員（事案認定）</td> <td colspan="2"></td> </tr> </tbody> </table> ※【重要】受講料等申込フォーム」に入力するメールアドレスについて 必ず「全学メール アドレス」を使用し、お申込みください。icloud.com 等 のドメイン は不着・誤着が生じますので使用しないでください。	コース	申込内容	コース	申込内容	B	23：B秋 室員（事案認定）	書類	31：B秋 書類	25：B秋_ゼミ会員（事案認定）	※「33：LT ゼミ<民法>認定試験のみ_受験料」と 両方申し込みしないでください。		26：B秋_学研連ゼミ会員（事案認定）			 受講料等申込 フォームQR
コース	申込内容	コース	申込内容													
B	23：B秋 室員（事案認定）	書類	31：B秋 書類													
	25：B秋_ゼミ会員（事案認定）	※「33：LT ゼミ<民法>認定試験のみ_受験料」と 両方申し込みしないでください。														
	26：B秋_学研連ゼミ会員（事案認定）															
2.	「受講料等申込フォーム」に入力したメールアドレス宛に「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】ご入金のお願い（コンビニ）」という件名のメールが届きます。内容は、申し込んだ内容とお支払い受付番号などの登録に必要な情報です。記載内容が申込内容と一致しているか必ずご確認ください。															
3.	メールに記載してある支払方法に従って、期限までにコンビニエンスストアで受験料 1,300 円（税込み）をお支払いください。 ※ 領収書（レシート）は入金完了の証明となりますので破棄せず大切に保管してください。 ※ コンビニでのお支払いの際は、別途手数料がかかります。コンビニ支払いおよび、手数料に関する詳細は、P2にてご案内しております 法職講座各種お申し込み方法について（P2記載のQRコード）をご参照ください。 ※ いったん納入された受験料は、いかなる理由であっても返金いたしません。 申込手続きは慎重に行ってください。															
4.	お支払完了後、「受講料等申込フォーム」に入力したメールアドレス宛に、入金確認メール（件名「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】入金確認いたしました」）が届きましたら申込完了となります。申込完了後、manaba コース「法職講座：入室試験秋Bコース」に登録いたします。試験に関する各種情報を掲載いたしますので随時確認してください。中央大学 manaba ←リンク ※ 入金確認メールが届いたことを確認できるまでは申し込みが完了していません。出願受付期間内にメールが受信したことを必ず確認してください。万が一入金完了後、入金確認メールが届かなかった場合は、至急法職事務室までご連絡ください。 ※ 受験申込完了後、退学・休学・長期入院等の理由で、受験不能となった場合は、法職事務室までお申し出ください。 ※ 通信教育部生は、前述に加え、申込期間内に「顔写真データ（証明写真のように正対していること）」の提出が必要になります。以下リンクの Google フォームへ回答・「顔写真データ」をアップロードの上、申込期間内(2026 年 8 月 8 日（土）23:59 まで)に送信してください。ご提出いただき次第、申込完了となります。 Google フォームリンク：https://forms.gle/X5pXUnQvkwITCdv6 ※全学メールでログインしてください。															

◆合格発表・受講申し込み方法

1. 合格発表日時・開示方法	2026 年 9 月 11 日（金）10:00（予定）manaba コース「法職講座：入室試験秋Bコース」内コースニュース掲載 ※ 合格した方には、本試験申し込みの際に「受講料等申込フォーム」に入力されたメールアドレス宛に「【中央大学 受講料等 Web 申込・コンビニ決済】ご入金のお願い（コンビニ）」という件名のメールが届きます。詳細は後述の「4. 受講申込手続」をご参照ください。 ※提出された答案（論文・択一）の返却は一切行いません。
2. 申込期間	2026 年 9 月 11 日（金） ～ 9 月 15 日（火） 23：59 まで ※ いかなる理由であっても受講申込期間後の受講料入金は受け付けられません。
3. 受講料	16,800 円（税込み） ※ 2026 年度秋期法職茗荷谷研究室Bコース会費の入金を済ませた方は、受講料を支払う必要はありません。 ※ コンビニでのお支払いの際は、別途手数料（269 円）がかかります。コンビニ支払いおよび、手数料に関する詳細は、P2にてご案内しております法職講座各種お申し込み方法についてをご参照ください。

4. 申込手続	以下は、受講資格認定試験の合格者が対象となります。※ 以下(1)～(5)に沿ってお申し込みください。 (1) 合格発表日当日、認定試験に合格した方には、本試験申し込みの際に「受講料等申込フォーム」に入力されたメールアドレス宛に「【中央大学 受講料等Web申込・コンビニ決済】ご入金のお願い(コンビニ)」という件名のメールが届きます。内容は、お支払い受付番号などの受講料の入金に必要な情報です。記載内容に誤りがないか必ずご確認ください。 (2) メールに記載してある支払方法に沿って、期限までにローソンで入金(受講料 16,800 円(税込み))を行ってください。<u>手続きはローソンでしか行えません。</u> ※ 領収書(レシート)は入金完了の証明となりますので破棄せず大切に保管してください。 ※ 開講後は、理由の如何にかかわらず返金いたしません。受講申込手続きは慎重に行ってください。 (3) お支払完了後、(1)のメールアドレス宛に、入金確認メール(件名「【中央大学 受講料等Web申込・コンビニ決済】入金確認いたしました」)が届きましたら受講申込完了となります。 ※ 入金確認メールが届いたことを確認できるまでは申し込みが完了しておりません。受講申込期間内にメール受信したことを必ず確認してください。万が一入金完了後、入金確認メールが届かなかった場合は、至急法職事務室までご連絡ください。 ※ 申込完了後、退学・休学・長期入院等の理由で、受講不能となった場合は、法職事務室までお申し出ください。 (4) 受講者が確定したら、クラス分け発表をmanaba コース「法職講座：事案分析力確立ゼミ」にてお知らせします。 (5) 事案分析力確立ゼミではオリジナルレジュメを使用します。レジュメの配付方法については次のとおりです。 茗荷谷キャンパス地下2階「法職事務室受付」にて開室時間中に配付いたしますので、開室時間中に取りに来てください。なお、配付の準備が整いましたら、上記manaba コースにてお知らせいたします。 法職事務室受付 開室時間：平日 10:00～17:00 ※ (1)～(3)の手順に関する詳細はP.2にてご案内しております。法職講座各種お申し込み方法についてをご参照ください。
---------	--

◆個人情報の取り扱いについて

- 1) 法職事務室では「個人情報の保護に関する法律」及び「中央大学個人情報保護方針(プライバシーポリシー)」に基づき、適切に取り扱います。
- 2) 優秀者を顕彰することを目的として、試験の成績優秀者の氏名を法職事務室掲示板に掲出しますので、あらかじめご了承ください。
- 3) 本試験の実施に関する業務や各種手続に関する事項等で、本学学生証の写真を流用する場合がございますのであらかじめご了承ください。

以上

【お問合せ】 中央大学法職事務室(茗荷谷) TEL: 03-5978-4153 【窓口受付時間】 月曜日～金曜日 10:00～17:00 * 受付時間は、諸事情により変更することがあります。その場合上記「◆「事案分析力確立ゼミ」実施概要 8. 受講上の注意(5)」と同様の方法でお知らせ致します。	公式Webサイト 
---	---